

無限 MUGEN

50000-XLT-K2S0/K3S0

CR-Z 5ADJ. SUSPENSION

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ 使用上の注意

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により車高が下がりますので（約15～20mm）、縁石や駐車場の車輛止めおよび段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ CR-Z（DAA-ZF1）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けられます。
4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

CR-Z（DAA-ZF1）には、車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の取付けにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラーでヘッドライトの初期位置学習を行ってください（本田技研工業㈱発行 CR-Z サービスマニュアル 60SZTC0 参照）。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課 【営業時間10:00～17:00（土日・祝日除く）】

TEL: 048-462-3131

FAX: 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約15～20mm下がります。 車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

	減衰力 (スタンダード比) 0.3m/s 時 ; 伸び側 / 圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	166～245% / 102～109%	K=23.5 (K=20.0)	CR-Z [DAA-ZF1]
リヤ	172～219% / 155～169%	K=34.0 (K=32.0)	

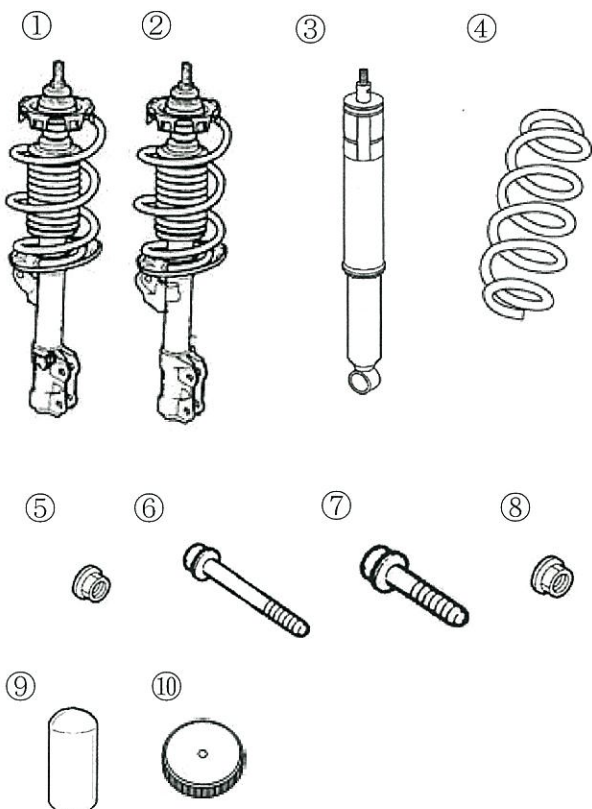
↑ 1段～5段の減衰力可変量 ↑ () 内は STD 値
(6MT車 STD比)

【部品表】

キット品番

50000-XLT-K2S0 (6MT車用)

50000-XLT-K3S0 (CVT車用)

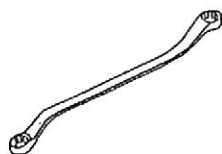


NO.	構成品番 品名	QTY
①	51610-XLT-02S0/03S0 DAMPER ASSY,R FR	1
②	51620-XLT-02S0/03S0 DAMPER ASSY,L FR	1
③	52610-XLT-01S0 DAMPER ASSY,RR	2
④	52441-XLT-0000 SPRING,RR	2
⑤	NUT,FLANGE 10MM	2
⑥	BOLT,FRANGE 10MM	2
⑦	BOLT,FRANGE 14MM	4
⑧	NUT,SELF LOCK 14MM	4
⑨	CAP,FRONT DAMPER	2
⑩	90000-XG8-0100 DIAL,D/F ADJUST	1

【必要工具】



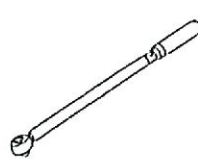
スパナ
10, 17mm



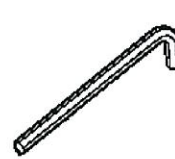
メガネレンチ
14, 17, 19mm



ソケットレンチ
10, 12, 14, 19mm



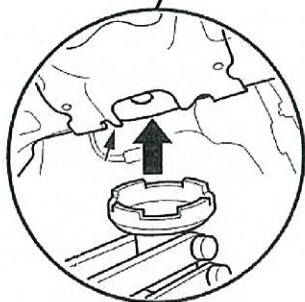
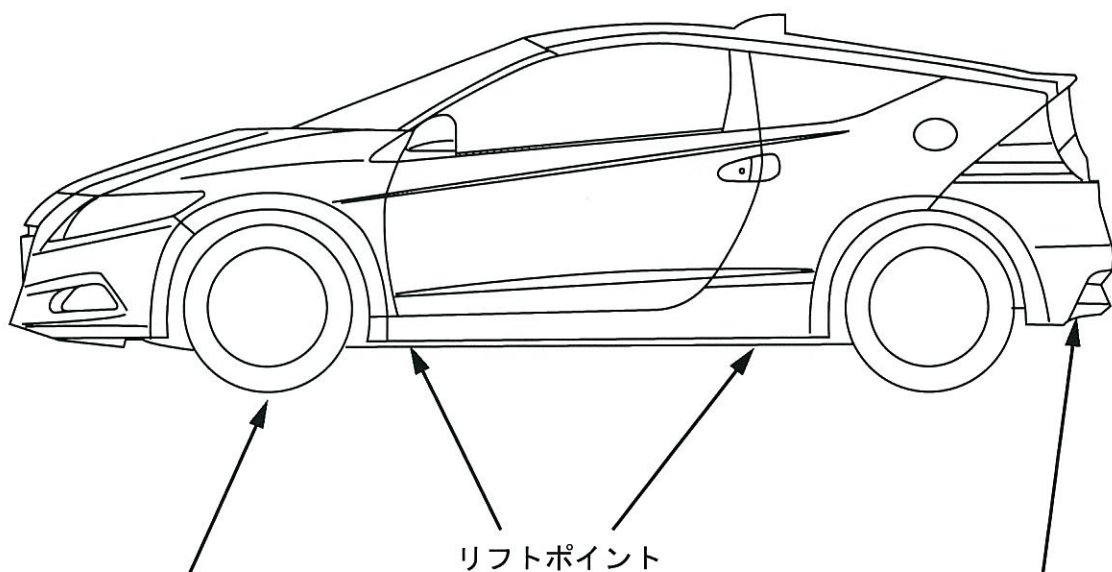
トルクレンチ



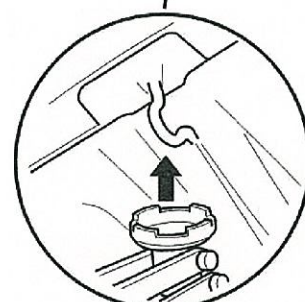
六角レンチ
5, 6mm

【取付準備】

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



フロントジャッキアップポイント



リヤジャッキアップポイント

⚠ 注意

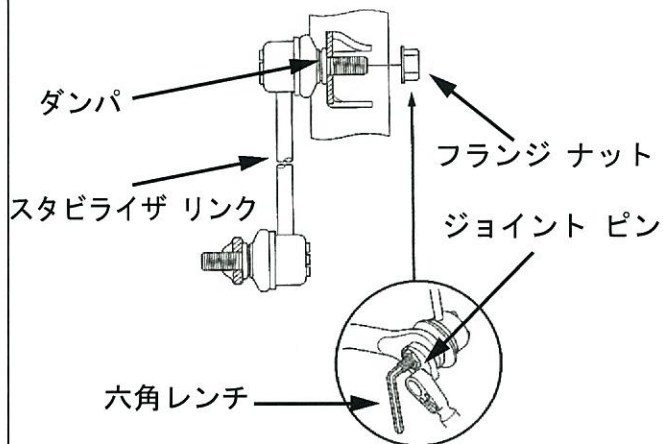
- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。
- ・ リヤをジャッキアップする時は、ギヤをPポジションにいれること。

【I. フロント ダンパの車両への組み込み】

1. STDフロント ダンパの取外し

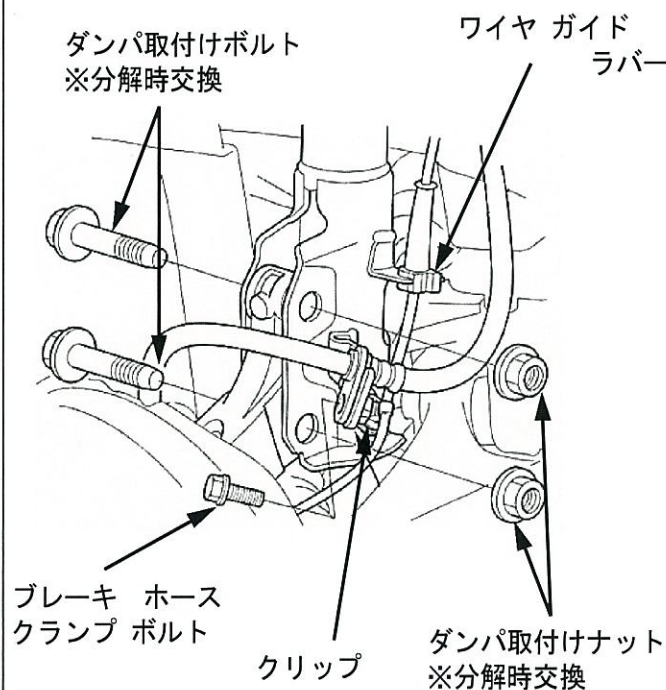
①フロント ホイールを取外す。

②スタビライザ リンクとダンパの接続を外す。
※ジョイント ピンを六角レンチで保持してフランジ ナットを緩める。

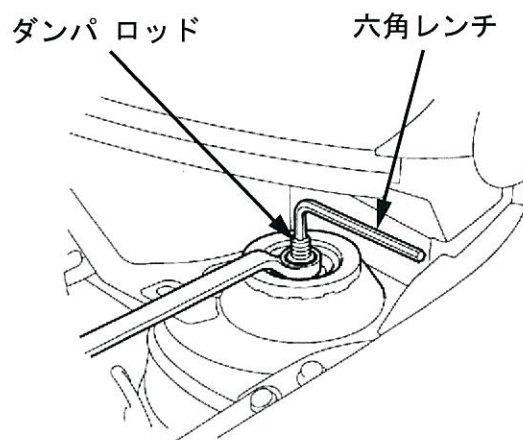


③ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーとクリップをダンパから外し、ブレーキ ホース クランプ ボルトを取外す。

④ダンパ取付けボルトを外す。
※ナックルを外側へ強く引くと、ドライブシャフト インボード ジョイントのローラが抜けるので注意すること。

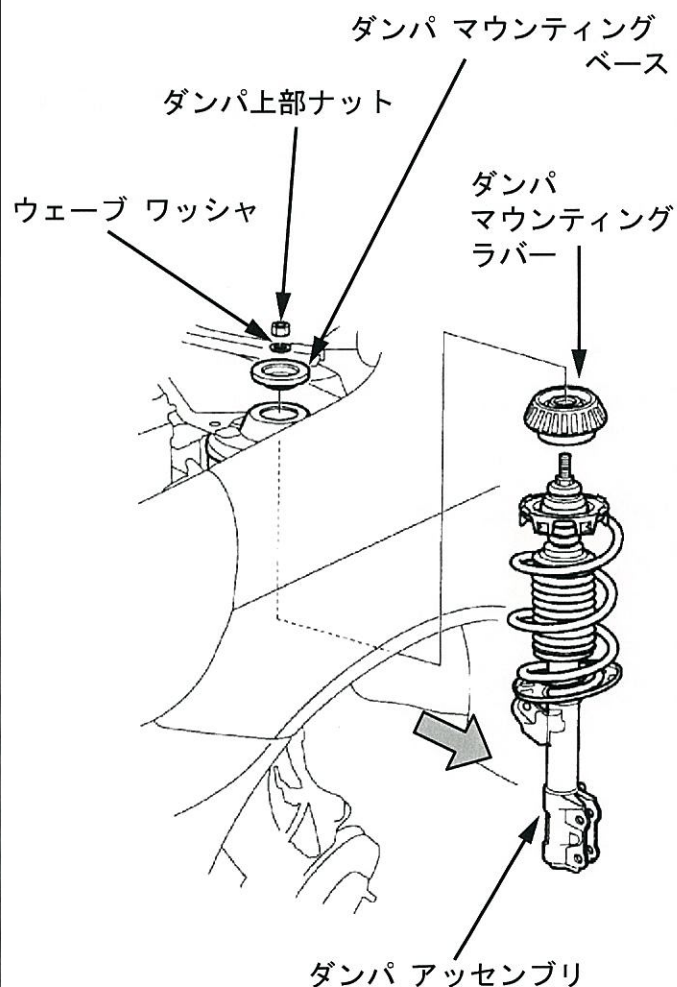


⑤ダンパ キャップを取外し、六角レンチでダンパ上部のダンパ ロッドを保持し、ナットを緩める。



⑥ダンパ上部ナットとウェーブ ワッシャを外し、ダンパ マウンティング ベースを取外す。

⑦ダンパ アセンブリを車体から取外し、ダンパ マウンティング ラバーを外す。



2. 無限フロント ダンパの取付け

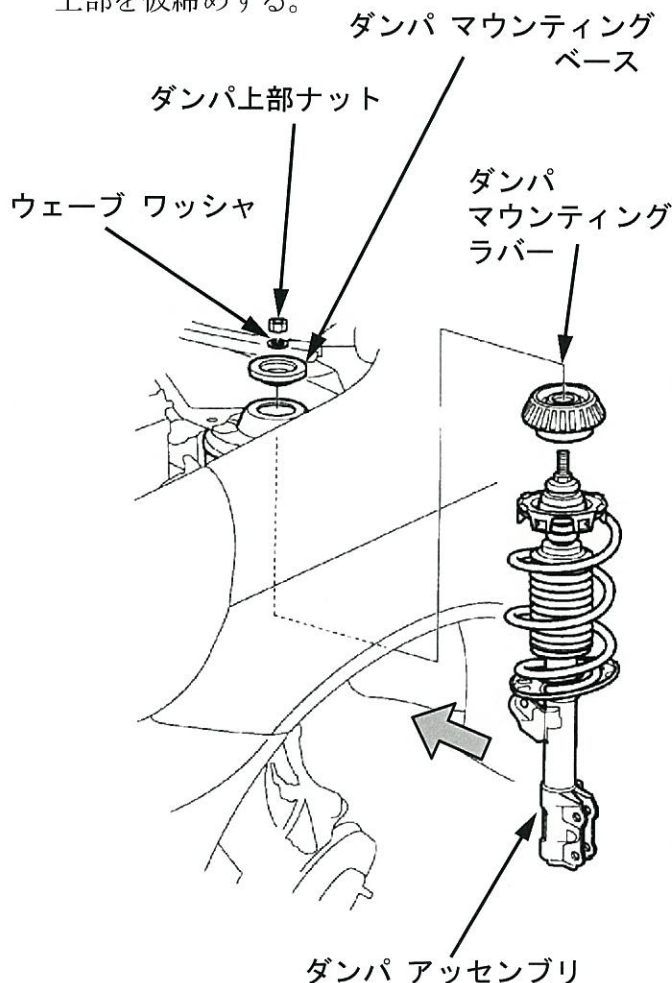
※ダンパ アッセンブリの左右を確認してから取付けを始めること。

①ダンパ アッセンブリにダンパ マウンティング ラバーを取付け、車体とナックルの間にセットする。

②ロア アームの下にウェスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

※ロア アームのボール ジョイント先端にジャッキをかけないこと。

③ダンパ マウンティング ベース、ウェーブ ワッシャ、ダンパ上部ナットをセットし、ダンパ上部を仮締めする。



④ダンパ アッセンブリをナックルに取付け、付属のダンパ取付けボルトと付属のダンパ取付けナットで仮締めする。

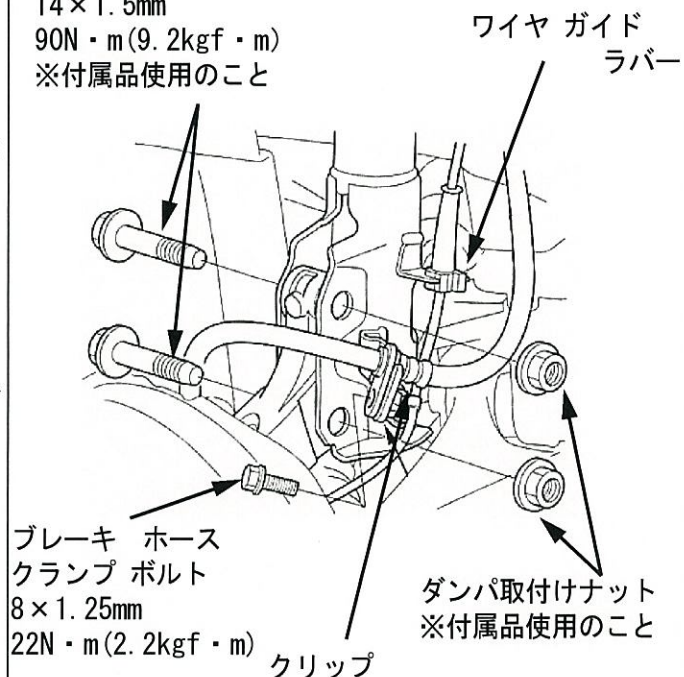
⑤ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーとクリップをダンパへ取付け、ブレーキ ホース クランプ ボルトを規定のトルクで締め付ける。

ダンパ取付けボルト

14×1.5mm

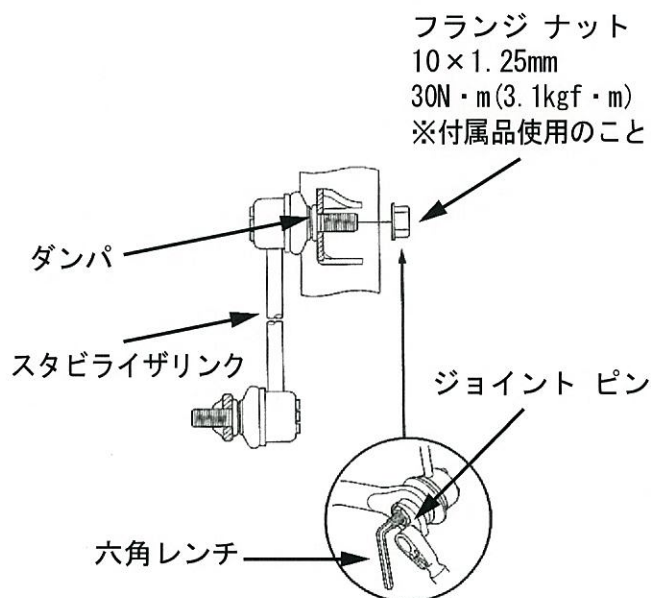
90N・m(9.2kgf・m)

※付属品使用のこと



⑥スタビライザ リンクとダンパを接続する。

※ジョイント ピンを六角レンチで保持してフランジ ナットを締め付ける。



⑦ジャッキでサスペンションを持上げ車重をかけ、取付けボルト及びナットを規定のトルクで締付ける。

※ダンパ上部取付けナットを締付ける際は、ダンパ ロッドを10mmスパナで保持して締付けること。

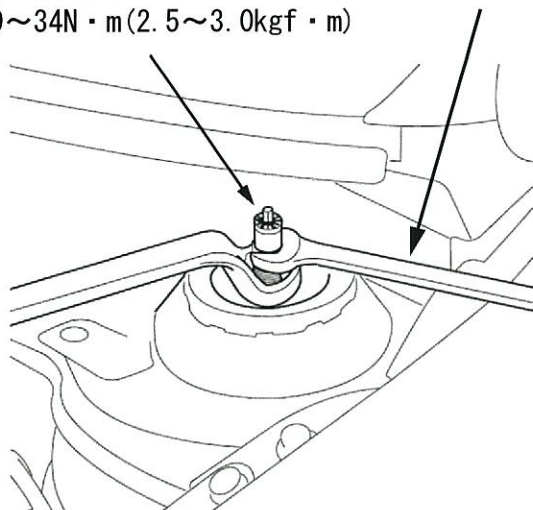
※ダンパ ロッドを10mmスパナで保持する際は、締付けトルクに注意し、ネジ山を傷つけないよう注意すること。

ダンパ上部取付けナット

12×1.25mm

29～34N・m(2.5～3.0kgf・m)

10mmスパナ



⑧緩み防止の為、付属の12mmナットをダンパ上部に取付け、ダブルナットで締付ける。

※締付けトルク 34～39N・m[3.5～4.0kgf・m]

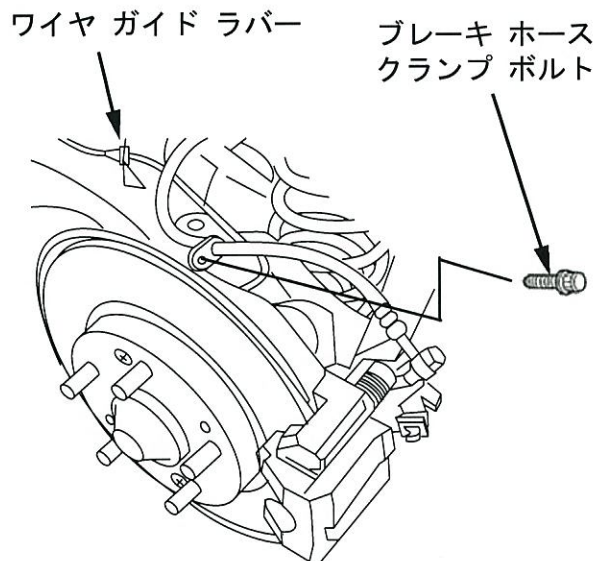
⑨付属のダンパ キャップをダンパ ロッド部へ取付ける。

※取付け不良はロッド部に錆が発生する恐れがある為、注意すること。

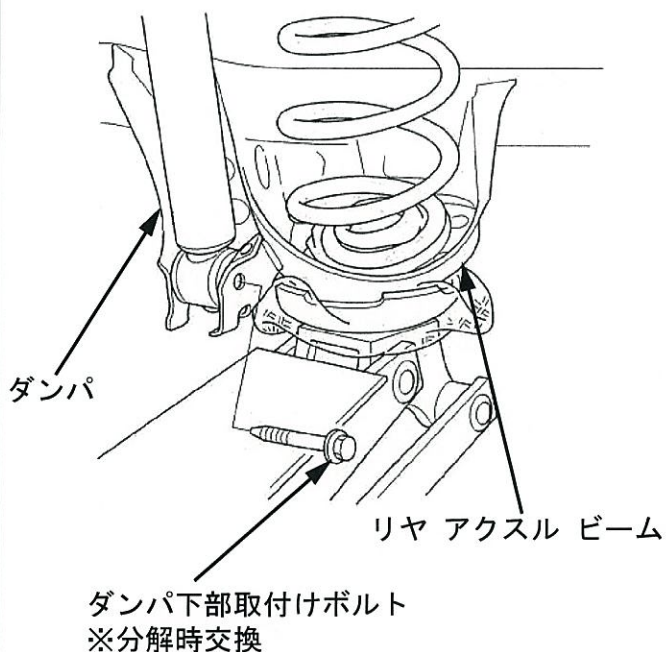
【I. リヤ ダンパの車両への組み込み】

1. STDリヤ ダンパ及びスプリングの取外し

- ①リヤ ホイールを取外す。
- ②ディスチャージ ヘッドライト装備車は、サービスマニュアルに従いヘッドライト レベリング センサとリヤ アクスル ビームの接続を外す。
- ③ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーとブレーキ ホース クランプ ボルトを取外す。

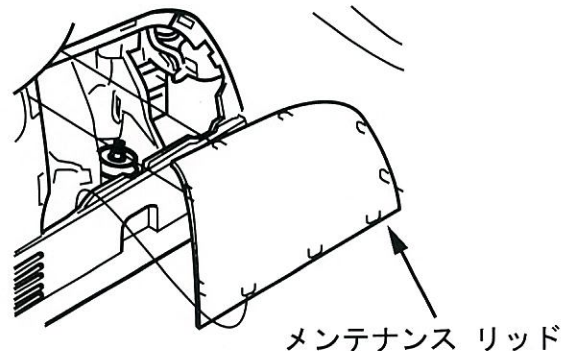


- ④リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。
- ⑤ダンパとリヤ アクスル ビームの接続を外し、ジャッキを下げてスプリングを車体から取外す。
※ホイール センサ コード及びブレーキ ホースの損傷を防ぐため、リヤ アクスル ビームを下げすぎないこと。

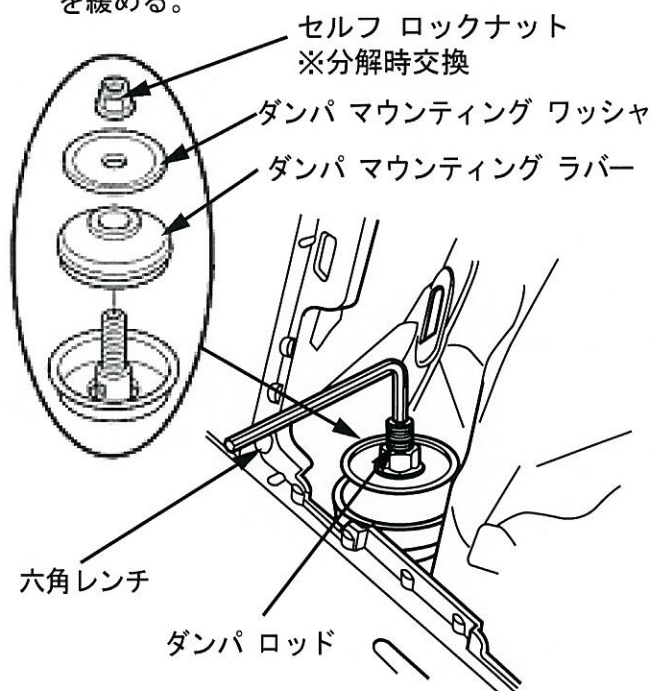


- ⑥スプリングからアップ マウンティング ラバーとロア マウンティング ラバーを取外す。

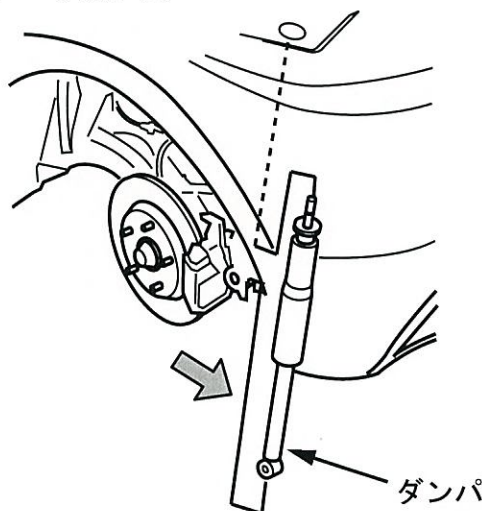
- ⑦室内のカーゴ サイド ライニングからダンパ メンテナンス リッドを取外す。



- ⑧ダンパ上部のセルフ ロックナット、ダンパ マウンティング ワッシャ及びダンパ マウンティング ラバーを取外す。
※六角レンチでダンパ ロッドを固定してナットを緩める。



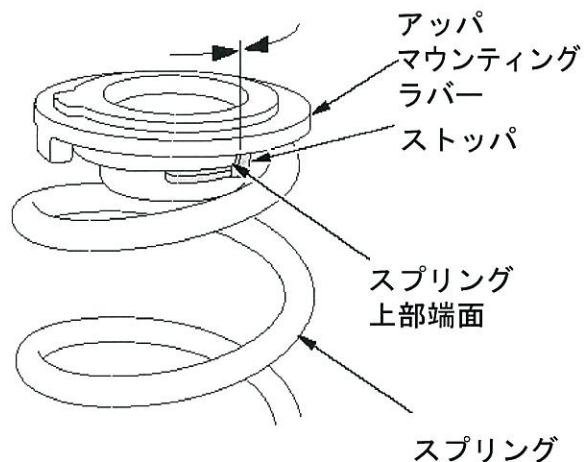
- ⑨ダンパを取外す。



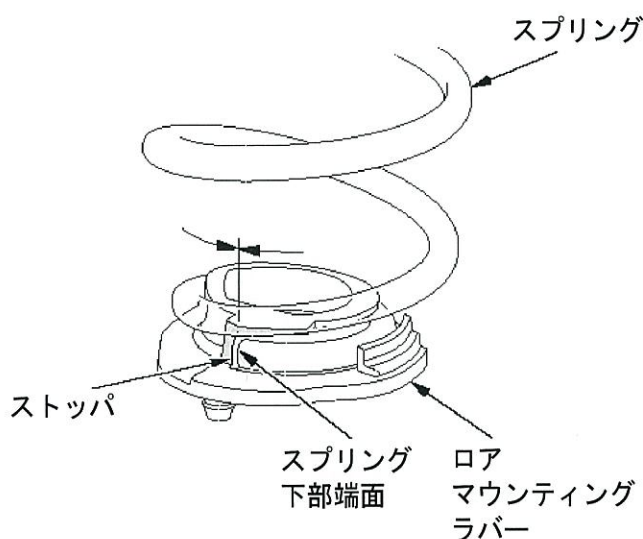
2. 無限リヤ ダンパ及びスプリングの取付け

- ①スプリングにアッパ マウンティング ラバーを取付け、スプリング上部端面をアッパ マウンティング ラバーのストッパに突き当てる。

※スプリングの向きに注意し、サイレント チューブの取付けてある方を上側にする。



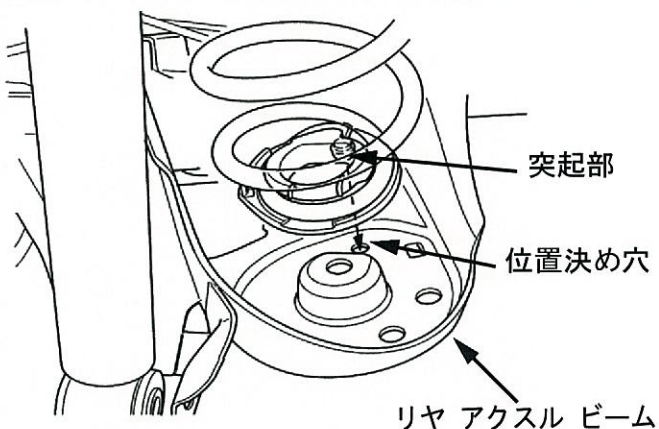
- ②スプリングにロア マウンティング ラバーを取付け、スプリング下部端面をロア マウンティング ラバーのストッパに突き当てる。



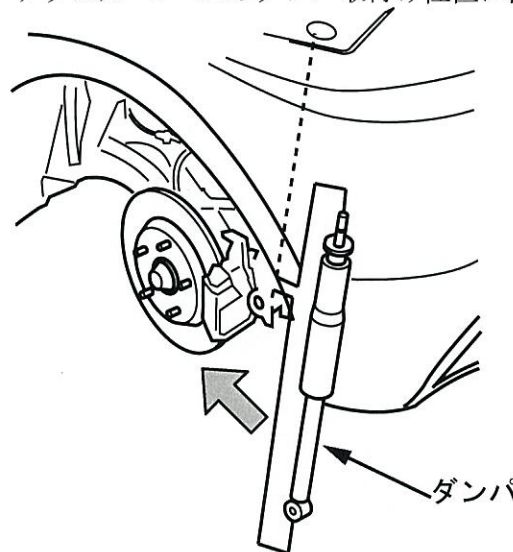
- ③ロア スプリング シートの位置決め穴にロア マウンティング ラバーの突起部を合わせて取付ける。

※リヤ アクスル ビームにロア マウンティング ラバーの突起が確実にはめ込まれていることを確認すること。

※取付け後、ラバー、ストッパ及び他のゴム部分がスプリングにかみ込まれていないことを確認すること。

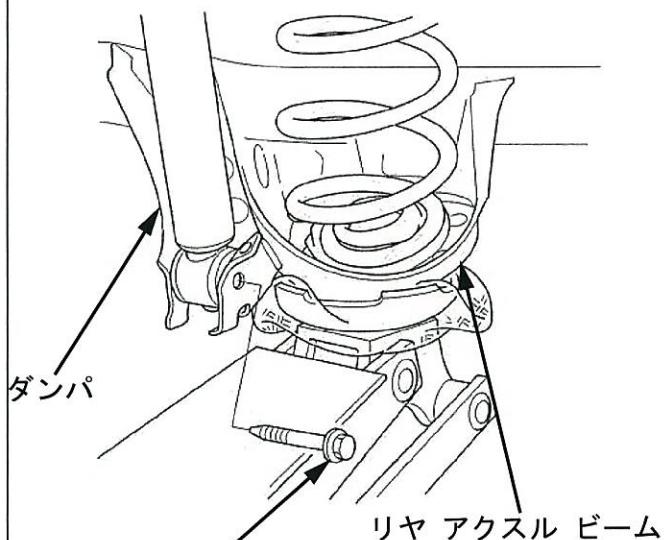


- ④ダンパ上部を車体に差込み、ダンパ下部をリヤ アクスル ビームのダンパ取付け位置に置く。



- ⑤リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

- ⑥ダンパをリヤ アクスル ビームに接続し、付属のダンパ下部取付けボルトを仮締めする。



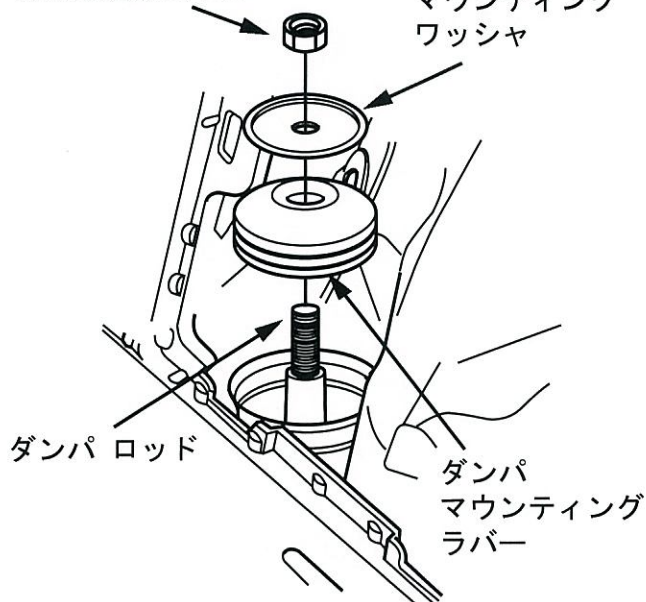
ダンパ下部取付けボルト
10×1.25mm
54N・m (5.5kgf・m)
※付属品使用のこと

- ⑦ジャッキでサスペンションを持ち上げて車重をかけ、室内側からダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバー、ダンパ マウンティング ワッシャ、付属のダンパ上部取付けナットを取付ける。
※ワッシャとラバーは取付け方向に注意する。

ダンパ上部取付けナット

※付属品使用のこと

ダンパ
マウンティング
ワッシャ



- ⑧10mmスパナでダンパ ロッドを固定し、下図の様にダンパ上部取付けナットを規定トルクで締付ける。

※ダンパ上部取付けナットを締付ける際は、ダンパ ロッドを10mmスパナで保持して締付けること。

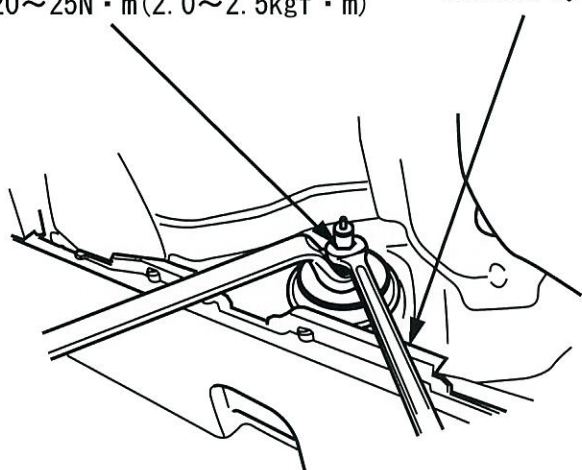
※ダンパ ロッドを10mmスパナで保持する際は、締付けトルクに注意し、ネジ山を傷つけないよう注意すること。

ダンパ上部取付けナット

12×1.25mm

20～25N・m(2.0～2.5kgf・m)

10mmスパナ

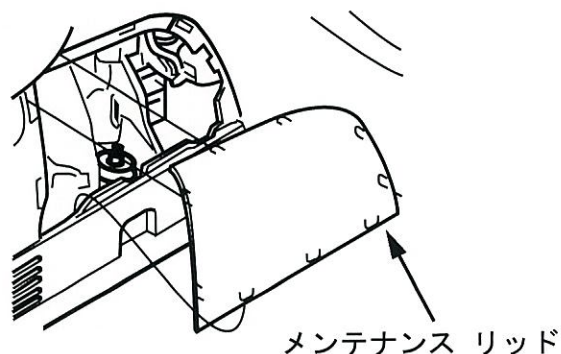


- ⑨緩み防止の為、付属の10mmナットをダンパ上部に取付け、ダブルナットで締付ける。

※締付けトルク 25～29N・m(2.5～3.0kgf・m)

- ⑩ダンパ下部取付けボルトを規定トルクで締付ける。

- ⑪ダンパ メンテナンス リッドを室内のカーゴ サイド ライニングに取付ける。



メンテナンス リッド

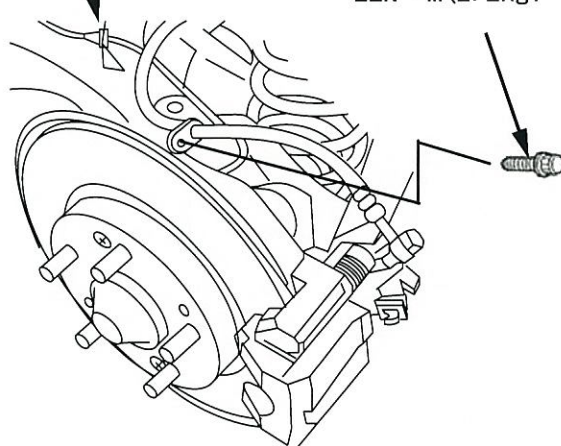
- ⑫ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーとブレーキ ホース クランプ ボルトを取付け、ボルトを規定トルクで締付ける。

ワイヤ ガイド ラバー

ブレーキ ホース
クランプ ボルト

8×1.25mm

22N・m(2.2kgf・m)



- ⑬ディスチャージ ヘッドライト装備車は、サービス マニュアルに従ってヘッドライト レベリング センサをリヤ アクスル ビームに接続する。

【Ⅲ. 組込み後の注意】

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
 ※ホイール ナット トルク 108N・m (11.0kgf・m)
 ※本製品組み込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は十分注意すること。
- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

減衰力調整について

本製品には、幅広い使用状況で対応する為に前後5段減衰力調整式を採用しています。下図の様にダンパ上部のダイヤルを付属のダイヤル アジャスターで回して調整する事で、1段(減衰力低)～5段(減衰力高)まで用途に適した減衰力特性を選ぶ事が可能です。

・減衰力調整の仕方

フロントはボンネットを開けて、リヤはトランク サイド ガーニッシュからリッドを外し、ダンパ上部のダイヤルを付属のダイヤル アジャスターで回して調整する(回転方向は左右どちらでも良い)。

※「カチッ」とクリックした事を確認の上、走行すること。中途半端な位置での使用はダンパ破損の恐れがあります。

※左右で違う段数を使用しないこと。

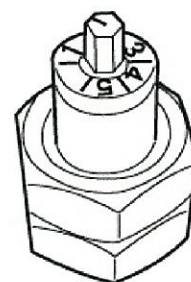
・市街地～高速道路走行時 推奨値

フロント:1～3段 リア:1～3段

・スポーツ走行時 推奨値

フロント:4段～5段 リア:4段～5段

※基本的に前後同段数での使用を推奨しますが、路面状況等によってお好みに調整を行って下さい。



ダイヤルの切欠き部が向いている方向を現在の段数とする。(図は1段を示す)

参考 アライメント基準値

	キャンバー(°)	キャスター(°)	トータルトー(mm)
前輪	0° 00' ±1°	3° 20' ±1°	イン 0 ±3
後輪	-1° 30' ±1°		イン 3 ±3

使用上の注意

- ・ 取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさけて慣らし運転をし、異音 やガタつきがないことを確認してください。（100～300 kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。）
- ・ 定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。
- ・ 本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。
ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音・・・本製品はローダウン設計のヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。
ダンパの作動音「シュッ」または「コトッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・ 経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。
※本製品は非分解式の為オーバーホールを行う事はできません。

- ・ 本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・ 商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 9:00～17:00(土日・祝日除く)】

11

12

4